



栃木労働局総務部 労働保険徴収室からのお知らせ

① 労働保険の年度更新が始まります

令和7年度労働保険の年度更新期間は
6月2日（月）～7月10日（木）です。

- 年度更新の申告書は、管轄の都道府県労働局や労働基準監督署への郵送、または「電子申請」でも受け付けており、直接窓口へ出向くことなく申告することができます。
- 電子申請は6月1日（日）から可能ですが、受付は6月2日（月）となります。

② カンタン・便利な電子申請と口座振替！

- いつでもどこでも手続き可能！
労働局などの窓口に出向かず、待ち時間がなく、**24時間365日、自宅やオフィスから申請や届出**ができます。
- 簡単・スピーディに申請！
申請書類への記入もデータでスピーディに処理でき、**毎年提出する年度更新申告なら、前年度の情報を取り込める**ので、変更や修正だけ。入力チェック機能等で記入漏れ等も防げます。
- ムダな時間やコストも削減！
用紙の入手が不要。内容により複数の手続をまとめて申請でき、申請のための移動費・人件費など**コストを削減**できます。
- あわせて便利な口座振替をご利用ください！

口座振替のメリットは、保険料納付のために**金融機関の窓口へ行く手間や待ち時間が解消**されること、納付の“忘れ”や“遅れ”がなくなること、法定納期限から保険料の引き落とし日までに最大約2カ月ゆとりがあること等があります。

雇用保険の料率
が変わります



「e-Gov（イー・ガブ）」にアクセス！

労働保険の申請は、**カンタン・便利な電子申請で！！**

これまでの書面手続に比べて、**電子申請は簡単・便利！**

自宅やオフィス、社労士事務所から、インターネットを経由して、24時間いつでも申請や届出ができます。

- ★ **いつでもどこでも手続可能！**
労働局や労働基準監督署の窓口に出向く必要はありません。窓口での待ち時間がなく、自宅やオフィスにいらして申請や届出ができます。窓口の開設時間にとらわれず、24時間365日、いつでも手続が可能です。
- ★ **簡単・スピーディに申請！**
大数の申請書類への記入も、電子申請ならデータでスピーディに処理できます。毎年提出する年度更新申告であれば、前年度の申請情報を取り込めるので、入力は変更と修正だけ！入力チェック機能や計算機能があるので、記入漏れや記入ミスも防げます。
- ★ **ムダな時間やコストも削減！**
申請・届出用紙の入手が不要！申請内容によっては複数の手続をまとめて申請できるため、書類手続のための移動費・手荷物・人件費などのコストを削減できます。GビズIDやマイナンバーカードを使うと、電子証明書の取得費用はかかりません。（労働保険関係手続（一部手続は除く）において、GビズIDも利用して手続することが出来ます。また、マイナンバーカード等のICカード対応の電子証明書を保有する場合は、ICカードリーダーが別途必要です。）

まずは、e-Govウェブサイトへアクセス！
「電子申請」をクlick！

電子申請の事前準備をはじめましょう！
「利用準備」からスタート！

業務効率化！



③ 法人共通認識基盤(GビズID)をご利用ください

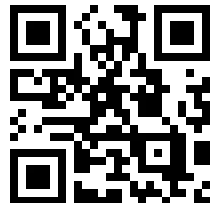
gBizID

ホーム 手続きガイド サポート アカウント作成 行政サービス一覧

gBizIDで行政サービスへの
ログインをかんたんに

GビズIDは、1つのID・パスワードで
様々な行政サービスにログインできるサービスです。

gBizIDを作成



厚生労働省 TOP 労働関係の法 成立手続について 電子申請・口座振替が便利

加入はオンラインで時短完結
電子申請・口座振替が便利です

電子申請とは

労働保険の手続は、電子申請により行うことができます。電子申請をご利用いただくと、行政機関に出向くことなく、自宅やオフィスでいつでも申請等の手続を行うことができます。

もっと詳しく見る

口座振替とは

労働保険料等の口座振替納付は、事業主の皆様が口座を開設している金融機関に口座振替納付の申込みをすることで、届出のあった口座から金融機関が労働保険料及び一般拠出金を引き落とし、国庫へ振り替えることにより、納付するものです。

口座振替のメリットは、保険料納付のために金融機関の窓口へ行く手間や待ち時間が解消されること、納付の“忘れ”や“遅れ”がなくなること、法定納期限から保険料の引き落とし日までに最大約2カ月ゆとりがあること等があります。

もっと詳しく見る



<https://gbiz-id.go.jp/top/>

